



- 子育て支援医療費支給（6,239万円）
入院に係る医療費を1医療機関につき月額200円とする措置を中学生まで拡充。
- 障害者地域生活支援（6,550万円）
保健福祉センター内の障害者支援センターで行っている相談事業を3か所で行う。聴覚言語障害者の支援体制も強化。
- 福祉バス整備（942万円）
- 地域福祉計画策定（226万円）
- 臨時福祉給付金支給（1億4,470万円）
- 生活困窮者自立促進支援モデル事業（425万円）
- 介護基盤緊急整備等特別対策（3,620万円）
- 公的介護施設等整備（300万円）
- 清山荘管理運営（1,860万円）
利用者増に伴い、4月から土曜日も開館。
- 物部放課後学級開設準備（240万円）
- こども健康情報管理システム導入（200万円）
オンライン上で健康記録などを管理し、子育てに役立つ情報を発信。
- 子育て臨時特例給付金支給（4,084万円）
子育て世帯1人につき1万円を支給。



- 都市交流拠点施設運営（1,383万円）
「あやべ特産館」（青野町）は、綾部バラ園とグンゼ博物館を加えた「あやべグンゼスクエア」各施設が連携し、一体的に運営。5月24日オープン予定。
- 工場用地・物流用地適地調査（275万円）
企業立地に適した新たな工場・物流用地を調査。
- 林業戦略会議開催（23万円）
- 野生鳥獣被害総合対策（4,095万円）
- 観光施設案内サイン整備（504万円）
- 海フェスタ京都開催（100万円）
7月19日～8月3日に開催されるイベントに参画。
- 農業施設改修（753万円）
ふれあい牧場など農業関連施設を改修。
- 就職フェア開催（100万円）
- 緊急雇用創出事業（783万円）



- 耐震改修等（市役所本庁舎：2億4,000万円▽消防庁舎：746万円▽人権福祉センター：1億2,284万円▽東八田公民館：170万円）
- 防災対策（地域防災計画見直し：430万円▽総合防災訓練：120万円▽自主防災組織育成事業費補助金拡充：677万円▽衛星通信系防災情報システム整備：1,026万円）
- 内水対策事業費等（2,102万円）
台風などによる浸水被害軽減のため内水対策調査など実施。
- 防災行政デジタル無線屋外拡声子局整備（1,388万円）
延町、井倉町、味方町に屋外拡声子局を増設。
- 災害時応急対策整備（788万円）
避難所の備蓄品を充実。吉美、西八田、豊里地区の土砂災害警戒区域ハザードマップを作成。
- 消防通信指令システム更新（2億円）
- あやバスシェルター設置（815万円）
- 青野豊里線整備事業（5,850万円）
- 住宅用太陽光発電システム設置補助（1,200万円）
- 衛生公苑改修（2億1,200万円）
- 林業者等健康管理センター水洗化（2,573万円）
- 第5次綾部市総合計画後期基本計画策定費（434万円）
- 公共施設マネジメント調査（995万円）
現状把握と課題整理を行い、総合的な管理手法などを検討。
- いきいき地域づくり事業費補助（940万円）
- 定住サポート（228万円）

26年度当初予算の規模

一般会計	173億8,488万円
特別会計	127億4,269万円
公営企業会計	84億3,820万円
合計	385億6,577万円
+ 25年度の前倒し計上分	
	3億8,415万円

「住んでよかった」「住みたくなる」綾部の実現へ積極果敢予算を編成。平成26年度の予算が3月定例市議会で可決されました。本年度の一般会計は対前年度比2.9%増の173億8,488万円で、過去3番目の規模。市民の安全・安心を最優先に、ハード事業費は前年度比6.9%増の約26億円を確保しました。人口減少や少子・高齢



住みたくなる綾部実現へ

医 職 住 +

教 育 情 報 発 信

キーワードに施策展開

化などの課題に対応するため定住交流・定住促進を充実させ「医・職・住」に加え「教育」「情報発信」をキーワードとしたまちづくりを進めます。また、事業費の一部は前年度補正予算で前倒し計上。小・中学校などへの空調設備や原子力災害に備えた施設整備など、住みたくなるまちへの課題解決に向けた施策を展開します。

教育・情報発信

- 人権教育・啓発推進計画改訂（149万円）
- 上林小学校・中学校改築（5億7,928万円）
綾部市初の小学校・中学校一貫校を整備。来年4月に開校予定。
- 東綾中学校改築（2,002万円）
老朽化・耐震に伴う改築に当たり、隣接する東綾小学校と一体となる小中一貫校舎の建設に向け、実施設計

- 京都市総合教育センター北部研修所活用（133万円）
研修室などを市民開放。
- 高倉公園改修（643万円）
- 総合運動公園遠的弓道場整備（484万円）
- 英語指導助手業務委託（1,361万円）
- ゆるキャラ戦略展開（194万円）



○社会体育施設整備（2億2,799万円）
非耐震の市民センターと武道館を再編整備し、西町三丁目に両方の機能を併せ持つ施設を新設。本年度は用地取得と施設実施設計を行う。

水道・病院

- 簡易水道統合整備（5億7,997万円）
上林、東八田、山家西の簡易水道を統合整備。
- 下水道整備（6億7,100万円）
井倉町、井倉新町、青野町、本町五丁目、寺町、並松町など計8町にまたがる21区を整備予定。
- 病院整備（4億8,055万円）
リハビリテーション室の移転拡張や言語療法室・作業療法室などを新設。

「住みたくなる綾部」実現枠

- 空き家活用定住支援（1,534万円）
定住希望者が空き家を購入または賃借し、改修した場合、その経費の3分の2（100万円限度）を補助
- あやべ応援寄附金事業（53万円）
ふるさと納税者へ発送する産品や納入方法を充実
- 里山サイクリングコースPR（80万円）
- 観光振興（365万円）
- あやちゃん健康ポイント（100万円）
市民の健康増進の取り組みなどをポイント化し、商品や健診の無料券などと交換
- 2歳児歯とことばの検診（55万円）
- ぷくぷくひろば（52万円）
- 清山荘健康講座（148万円）
- 就労マッチングサポート事業費補助（30万円）
- 消防団活動推進（21万円）
- 星空メッセンジャー（43万円）
移動天体観望会を開催

3月補正で前倒し計上分



- 原子力災害対策施設整備（1億円）
奥上林公民館＝写真＝に放射性物質除去フィルターなど放射線防護設備を整備。
- 学校等空調設備整備（1億9,430万円）
小学校と中学校、幼稚園にエアコンを設置。
- 小学校大規模改修（2,766万円）
綾部小学校のトイレを改修。
- 中丹地域有害鳥獣処理施設整備（3,729万円）